

事務事業名		銀河連邦サンリクオオフナト共和国運営支援事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業															
政策体系	政策名	07 相互に理解し、尊重し合う地域社会の実現			事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 13 年度～)																
	施策名	33 地域間交流の推進																			
	基本事業名	02 都市間交流の推進			期間限定複数年度 【計画期間】 年度～年度 ※全体計画欄の総投入量を記入																
根拠法令																					
所属	部課名	企画政策部企画調整課			<table border="1"> <tr><th colspan="5">予算科目</th></tr> <tr><th>会計</th><th>款</th><th>項</th><th>目</th><th>事業</th></tr> <tr><td>01</td><td>02</td><td>01</td><td>06</td><td>52</td></tr> </table>		予算科目					会計	款	項	目	事業	01	02	01	06	52
	予算科目																				
	会計	款	項	目			事業														
01	02	01	06	52																	
係名	地域交流係	電話	27-3111																		
		内線	216																		
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)					全体計画(※期間限定複数年度のみ)																
<p>銀河連邦は昭和62年、旧三陸町時代に宇宙航空研究開発機構の研究施設がある5つの市町が、ユーモアとパロディの精神で組織した連邦国家(平成22年に北海道大樹町が加盟し以降6市町で構成)で、共和国間の友好親善と相互発展、宇宙への夢とロマンを育むことを目的に各種交流事業を実施しており、その組織運営を支援するため補助金を交付している。</p> <p>業務としては、銀河連邦本部が主催する事業への参画、各共和国及び自国での事業開催に係る企画・運営、また銀河連邦全体の運営に関する会議への出席などとなっている。</p> <p>当共和国の主な収入は市からの補助金である。(平成25年度からは一般会計化され、補助金は廃止)</p> <p>事業費の内訳としては、児童交流事業や経済交流事業への参加に係る旅費や、物産展開催に対応した物産の仕入れ及び消耗品等が主である。</p> <p>平成24年度までは市の補助金で市(23年度まで活力推進課24年度は当課)が事務局となって運営していた。</p>					総投入量(千円)																
					事業内訳	国庫支出金															
						都道府県支出金															
						地方債															
						その他															
						一般財源															
事業費計(A)	0																				
人件費	正規職員従事人数																				
	延べ業務時間																				
	人件費計(B)	0																			
トータルコスト(A)+(B)		0																			

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標													
① 手段(主な活動)	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)												
前年度実績(前年度に行った主な活動)	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>ア</td><td>事業計画件数</td><td>回</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	ア	事業計画件数	回	イ			ウ		
名称		単位											
ア	事業計画件数	回											
イ													
ウ													
今年度計画(今年度に計画している主な活動)													
② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)												
市民	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>カ</td><td>市の人口</td><td>人</td></tr> <tr><td>キ</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ク</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	カ	市の人口	人	キ			ク		
名称		単位											
カ	市の人口	人											
キ													
ク													
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)												
各共和国間の交流促進を図る。	<table border="1"> <tr><th colspan="2">名称</th><th>単位</th></tr> <tr><td>サ</td><td>交流事業数</td><td>件</td></tr> <tr><td>シ</td><td>交流事業参加者数</td><td>人</td></tr> <tr><td>ス</td><td></td><td></td></tr> </table>	名称		単位	サ	交流事業数	件	シ	交流事業参加者数	人	ス		
名称		単位											
サ	交流事業数	件											
シ	交流事業参加者数	人											
ス													
④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)													
視野を広げ文化的・経済的活動に生かす。													

(2) 総事業費・指標等の推移																																																																																																																																																																					
<table border="1"> <tr><th colspan="2"></th><th>年度</th><th>23年度(実績)</th><th>24年度(実績)</th><th>25年度(目標)</th><th>26年度(目標)</th><th>27年度(目標)</th><th>28年度(目標)</th></tr> <tr><td rowspan="10">投入量</td><td rowspan="5">事業内訳</td><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>千円</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>千円</td><td>2,000</td><td>2,000</td><td>2,578</td><td>3,000</td><td>3,000</td><td>3,000</td></tr> <tr><td>千円</td><td>2,000</td><td>2,000</td><td>2,578</td><td>3,000</td><td>3,000</td><td>3,000</td></tr> <tr><td>人</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>時間</td><td>1,200</td><td>1,200</td><td>1,200</td><td>1,200</td><td>1,200</td><td>1,200</td></tr> <tr><td>千円</td><td>4,800</td><td>4,800</td><td>4,800</td><td>4,800</td><td>4,800</td><td>4,800</td></tr> <tr><td>千円</td><td>6,800</td><td>6,800</td><td>6,800</td><td>6,800</td><td>6,800</td><td>6,800</td></tr> <tr><td rowspan="3">⑤活動指標</td><td>ア</td><td>回</td><td>18</td><td>21</td><td>21</td><td>21</td><td>21</td></tr> <tr><td>イ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ウ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="3">⑥対象指標</td><td>カ</td><td>人</td><td>39,376</td><td>39,117</td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>キ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>ク</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td rowspan="4">⑦成果指標</td><td>サ</td><td>件</td><td>14</td><td>16</td><td>17</td><td>17</td><td>17</td></tr> <tr><td>シ</td><td>人</td><td>284</td><td>126</td><td>300</td><td>300</td><td>300</td></tr> <tr><td>ス</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>				年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)	投入量	事業内訳	千円							千円							千円								千円								千円								千円	2,000	2,000	2,578	3,000	3,000	3,000	千円	2,000	2,000	2,578	3,000	3,000	3,000	人	2	2	2	2	2	2	時間	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	千円	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	千円	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	⑤活動指標	ア	回	18	21	21	21	21	イ							ウ							⑥対象指標	カ	人	39,376	39,117				キ							ク							⑦成果指標	サ	件	14	16	17	17	17	シ	人	284	126	300	300	300	ス													
		年度	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)																																																																																																																																																													
投入量	事業内訳	千円																																																																																																																																																																			
		千円																																																																																																																																																																			
		千円																																																																																																																																																																			
		千円																																																																																																																																																																			
		千円																																																																																																																																																																			
	千円	2,000	2,000	2,578	3,000	3,000	3,000																																																																																																																																																														
	千円	2,000	2,000	2,578	3,000	3,000	3,000																																																																																																																																																														
	人	2	2	2	2	2	2																																																																																																																																																														
	時間	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200																																																																																																																																																														
	千円	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800	4,800																																																																																																																																																														
千円	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800	6,800																																																																																																																																																															
⑤活動指標	ア	回	18	21	21	21	21																																																																																																																																																														
	イ																																																																																																																																																																				
	ウ																																																																																																																																																																				
⑥対象指標	カ	人	39,376	39,117																																																																																																																																																																	
	キ																																																																																																																																																																				
	ク																																																																																																																																																																				
⑦成果指標	サ	件	14	16	17	17	17																																																																																																																																																														
	シ	人	284	126	300	300	300																																																																																																																																																														
	ス																																																																																																																																																																				

事務事業ID	1136	事務事業名	銀河連邦サンリクオオブナト共和国運営支援事業
--------	------	-------	------------------------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>	
① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？	昭和62年11月、旧三陸町時代に、宇宙航空研究開発機構(JAXA)の研究施設がある5つの市町がユーモアとパロディの精神で連邦国家を組織し、それぞれの共和国が手を取り合い、相互の理解と親善を深めることにより、宇宙平和の一翼を担うとともに、人々の笑顔あふれるユートピアの創造を目指してスタートしたもので、旧三陸町と当市との合併後は、サンリクオオブナト共和国として児童交流や経済交流を実施してきた。
② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？	銀河連邦設立以来、各市町の首長を大統領とし、子ども留学交流やそれぞれの各市町の特産品を販売する物産展の相互開催など、各種事業を通して各市町間の親善を深めてきた。平成19年5月14日には各共和国経済協議会の代表者をもって構成する銀河連邦経済連絡協議会が設立され、民間活力を積極的に活用した経済交流事業を展開することとなった。銀河連邦経済連絡協議会の組織は各共和国経済協議会代表者をもって構成することとされており、当市においても平成21年3月に銀河連邦サンリクオオブナト共和国経済協議会を設立し、さらなる経済交流の促進に取り組んできた。一方で、児童交流については、旅費等の費用面で負担が大きくなってきた等の理由から、事業数を削減した。
③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？	震災前は、大手の市内業者数社から、銀河連邦物産展等への参画申し入れがあった。震災後は、大船渡市観光物産協会への事務局移管や物産展出展への業者委託の意見が市内の一部であるが、復興途上の中で、いずれも直ちに移行するのは困難な状況である。

2 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】⇒ この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？ 銀河連邦交流事業を通じて、銀河連邦各市町間で理解を深めながら友好関係を築いてきたことから政策体系との整合は図られている。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】⇒ なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？ 銀河連邦という括りの中でさまざまな事業を展開しているが、元は行政間の交流事業であり、結果として関係6市町の交流促進が図られることから妥当といえる。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】⇒ 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？ 銀河連邦交流事業の推進は、市がサンリクオオブナト共和国として行なうものであることから対象として適切である。また、事業の目的が銀河連邦各市町間の友好親善と相互発展であることから意図も適切である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？ 経済交流を促進する中で、行政がパイプ役となり民対民の流通経路の開拓に取り組むことで、民間主導の経済交流が積極的に行われ成果の向上につながる。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】⇒ 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ 銀河連邦交流事業は市からの支援(補助金)のみで財源をまかなっていることから、廃止・休止とした場合、事業実施は困難となり、都市間交流の推進が図られない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ⇒ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】⇒ 各市町とは銀河連邦という括りでつながっており、ほかに事業を継続していく類似事業はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】⇒
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) 経済交流事業等における民間との協働や民間主催などにより、事業費削減の余地がある。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】⇒ やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど) 経済交流事業等における民間との協働や民間主催などにより、市職員の人件費削減の余地がある。
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】⇒ 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】⇒ 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？ 子ども留学交流に参加する児童の昼食費用等、個人が負担すべき経費は自己負担としている。

### 3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>銀河連邦フォーラムや子ども留学交流事業への参加及び銀河連邦各市町からの被災者支援招致など、さまざまな交流事業を通して相互理解と友好関係を深めることができた。また、各市町で開催される銀河連邦物産展等へ出展し、震災の風評被害払拭や震災の風化防止及び当市のPRに努めた。しかしながら、本市の産業まつりなど未だ再開していない事業もあることから、当市主催の新たな事業の創設や、銀河連邦PRキャラクターである「おおふなト」を活用しながら地域間交流をより一層推進していく必要がある。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>経済交流事業については、サンリクオオフナト共和国経済協議会を中心に、銀河連邦各市町の民間同士の経済交流につなげられるような事業展開を図るとともに、「銀河連邦」を全国へ向け発信しながら、民間業者の積極的な事業参画を促していく。</p> <p>子ども交流事業については現在、経費削減のため一事業のみの計画であるが、銀河連邦の設立目的である「相互の発展と宇宙への夢とロマンを育む」という観点から、人的交流及び人材育成は欠かせないものであり、新たな形での交流事業について検討していく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。</p> <p>(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>震災時からの相模原市はじめ銀河連邦各市町の大きな支援により、「銀河連邦」に対する市民の認知度は徐々に高まってきたが、あらゆる機会をとらえて「銀河連邦」を周知し、この機に乗じてより一層認知度を高めていく必要がある。それにより、経済交流における民間業者の積極的な事業参画を促し、更に「銀河連邦」として全国へ向け発信することで交流人口の増加や地域の活性化が期待できる。</p>																						

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

### 4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	企画政策部企画調整課長	(氏名)
-------	-------------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい</p> <p><input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない)</p> <p><input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>① 目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>② 有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>③ 効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>④ 公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>予算との兼ね合いはあるが、銀河連邦交流事業の内容について市民への周知を繰り返すことで、市民の関心が高まり、各種交流事業への参加、民間団体などの交流が活発になるものと考えている。</p> <p>また、当事業への民間の参画を積極的に図り、事業費の削減に努める必要がある。</p>									
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
② 有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
③ 効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>現在、人的交流は児童交流が主であるが、震災を機会に、他の共和国の民間企業・団体からの支援も多く、新たな交流が生まれている。当共和国として、そうした民間レベルの交流について、引き続き支援していくことで、交流拡大が図られるものと期待される。</p> <p>経済交流については、銀河連邦経済連絡協議会及び当共和国の経済協議会(事務局:商業観光課)と連携しながら、民間企業や生産者へ積極的に事業参画を促していく必要がある。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。</p> <p>(廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		

### 5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------